

「最新の塗装と環境問題を考える Part2」

塗装の明日を切り拓く最先端技術と最新情報

日本の「ものづくり」が真価を試される厳しい時代を迎えております。

一方で「塗装」がサポインに認可されるなど、塗装業界も大きく飛躍、転換を図る絶好のチャンスを迎えたと期待されます。

ここで、第13回を迎えるCEMA技術シンポジウムでは、最新の技術・環境・海外の情報を提供し、皆様の今後のお役にたてる内容を企画しております。

是非、この機会にご聴講下さいますよう心よりお待ちしております。

日本塗装機械工業会 会長 木下 真生



技術シンポジウムに関する詳細情報は

<http://www.cema-net.com/>

〒191-0032 東京都日野市三沢850 14-103 tel 042-506-5816 fax 042-599-0081

日本塗装機械工業会 事務局

※案内に使用する以外、ご提供者本人の許可なく第三者に公開することはありません。

※登録済みの個人を特定できる情報はCEMA(日本塗装機械工業会)が厳重に管理し、当会が有益な情報を提供する目的でのみ提供いたします。

※今後CEMA(日本塗装機械工業会)からのご案内が不要な場合は当会事務局までご連絡ください。

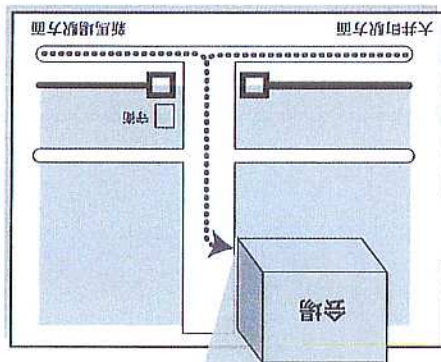
※このDMは、CEMA(日本塗装機械工業会)がネットシステムへの参加募集のために作成した名簿をもとにお送りするものです。

※会場での呼び出し、またご連絡お取り次ぎ等は致していません。ご了承ください。

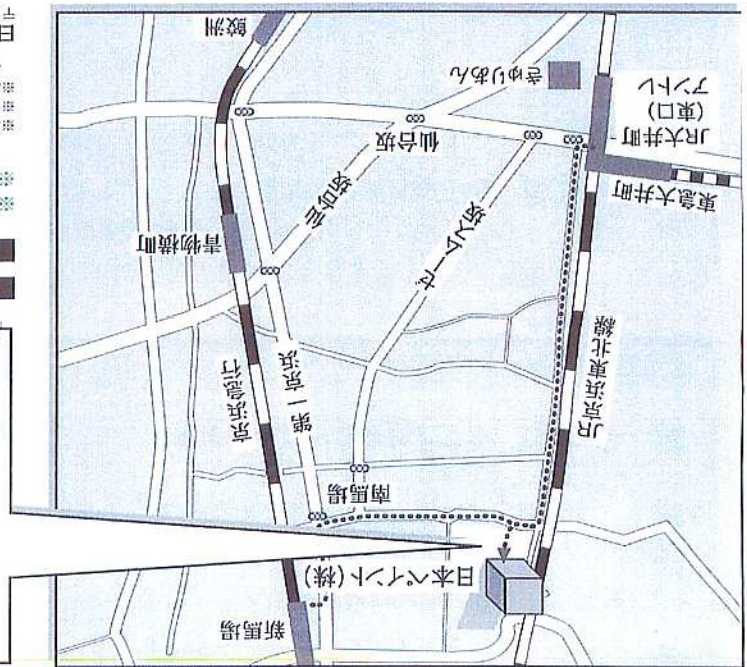
※お車でのご来場はご遠慮ください。

■住所：東京都品川区南品川4-1-15

■会場：日本ペイント株式会社 東京センタービル



- 京浜急行 新馬場駅南口下車、徒歩10分
- JR東日本 京浜東北線、大井町東口下車 東口から徒歩15分
- 会場へのアクセス



会場案内

CEMA

<http://www.cema-net.com/>

最新の塗装と環境問題を考える Part2

塗装の明日を切り拓く最先端技術と最新情報

第13回 技術シンポジウム

●主催:日本塗装機械工業会

2012.10.26.Fri

会場:日本ペイント株式会社 東京センタービル

受講料: ¥10,000

最新の塗装と環境問題を考える Part2

塗装の明日を切り拓く最先端技術と最新情報

プログラム

9:30~10:00	受付開始		
10:00~10:05	開会の挨拶	日本塗装機械工業会会長	木下 真生
特別講演	(10:05~11:05) (本講演のみ無料聴講できます)		
10:05~10:35	VOC対策の現状と今後	東京都 化学物質対策課 VOC対策担当	矢野 明子
10:35~11:05	水質汚濁防止法の改正について	東京都水環境課 河川規制担当係長	菊地 厚
一般講演 第一部			
11:05~11:55	加飾コーティングシステム	タクボエンジニアリング株式会社	上村 一之
	昼 食		
12:40~13:10	サポイン取得の意義と今後	関東経済産業局 地域振興課	佐藤 澄
13:10~13:40	サポイン採択されて	有限会社久保井塗装工業所	窪井 要
13:40~14:25	次世代ドライブスの開発	ABB株式会社	片山 眞司
	休 憩		
一般講演 第二部			
14:35~15:20	最近の工業用塗料の動向と開発品の紹介	関西ペイント株式会社	長野 利昭
15:20~16:05	環境負荷を低減させる新塗装システムの紹介	株式会社明治機械製作所	吉野 和彦
16:05~16:55	欧米の塗装システム情報	デュル・ジャパン株式会社 Ladislav Weissenbacher Ulrich Moellmann	服部 真文
16:55~17:00	閉会の挨拶	シンポジウム実行委員長	多田 洋一

*終了後18時30分まで「名刺交換会」を行います。(参加無料)

お申し込み方法

1. 別添付申し込み書に必要事項をご記入の上、当工業会事務局宛にお申し込みください。
2. お申し込みと同時に請求書をお送り致します。受講料をお振り込みください。
3. ご入金を確認出来次第、順次受講票をお送り致します。
4. 入場人数に制限がございます。定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込みください。

振込先
銀行名:みずほ銀行 日本橋支店
口座名:(普通預金)1760116
講座名義:日本塗装機械工業会 事務局

会員会社

(正会員) (株)IEC (株)旭サック (株)アネスト岩田 (株)アンデックス (株)ABB (株)オーウェル (株)桂精機製作所 (株)関西ペイント (株)グラコ (株)ケミコート (株)精和産業 (株)大気社 (株)タクボエンジニアリング (株)デュル・ジャパン (株)東和酢素 (株)日本バーカライジング (株)日本ペイント工業用コーティング	日本ワグナー・スプレーテック (株)バーカーエンジニアリング (株)白電工熱 (株)明治機械製作所 (株)ランスバーク・インダストリー (株)ラサメ工業 (賛助会員) (株)アール・エイチ・サービス (株)アール・エム・エス (株)エグチ (株)遠藤製作所 (株)カワニシ技研 (株)龍井製作所 (株)サービスエース (株)清水製作所 (株)ジェイアンドエスエンジニアリング (株)大日本塗料	(株)塚崎製作所 (株)テクノ電気工業 (株)常盤電機 (株)日本ビーシーエス (株)ボクーテック (株)松尾産業 (株)ミミ技研 (株)メサック (株)ヨコハマ技研 (株)ロックペイント Asia Kendy Co., Ltd. Asiarans Co., Ltd. Gencrane Co., Ltd. Langtech Limited Panweld Sdn Bhd S.E.A Olympus Marketing Inc.
--	--	--

お問い合わせは……

2012年.....月.....日

CEMA 事務局 FAX 042-599-0081

(または E メール : cec46740@hkg.odn.ne.jp)

CEMA 第 13 回技術シンポジウム 申込書

貴社名 _____

部署	ご芳名

(人数が多い場合はコピーをお取りください)

住所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

Eメール (ご連絡担当者) : _____

東京都の講演のみの申込み

氏名 _____

※本講演での講演要旨集は、印刷物でなくCDにてお渡します